

## ザ・クラッカー／真夜中のアウトロー（1981）

THIEF  
VIOLENT STREETSメディア 映画  
ジャンル 犯罪 サスペンス  
製作国 アメリカ  
時間 123分  
初公開日 1981/06/06  
公開情報 U A

## 【解説】

そのスタイリッシュな映像にこの一作で俄然注目を集めたマイケル・マンの劇場デビュー作。公開時のパンフの増淵健先生の『帰ってきた西洋石松』と題する文に思わず唸った。書き出しはこうだ。『もはや猿である。この男は……』。そう、そんな毛むくじゃらな胸が売りの“西洋長嶋”カーンが、表と裏の顔を使い分けるアウトローを熱っぽく演じるバイオレンス快作が本篇。昼はしがない中古車センター経営者のフランクは、夜は天才的金庫破り“クラッカー”に豹変。限られた仲間と己のためにだけ仕事をしてきた彼だが、獄中にある師オクラ（W・ネルソン）のため、危険な“組織”の仕事に手を貸す。アドバイザーに四人の元本職のお尋ね者を雇い、裏稼業の生態を暴き出す。友を殺され、妻子を逃がして家に火を放ち、単身殴り込みに向かう終幕は日本の仁侠映画そっくりと評判がたった。BGMはおどろおどろしいプログレのタンジェリン・ドリーム。いやあ〜、カッコイイ。

## 【クレジット】

監督	マイケル・マン	Michael Mann	
製作	ロニー・カーン	Ronnie Caan	
	ジェリー・ブラッカイマー	Jerry Bruckheimer	
製作総指揮	マイケル・マン	Michael Mann	
原作	フランク・ホヒマー	Frank Hohimer	
脚本	マイケル・マン	Michael Mann	
撮影	ドナルド・ソーリン	Donald Thorin	
編集	ドヴ・ホーニグ	Dov Hoenig	
キャストイング	ヴィク・ラモス	Vic Ramos	
音楽	タンジェリン・ドリーム	Tangerine Dream	
出演	ジェームズ・カーン	James Caan	フランク
	チューズデイ・ウェルド	Tuesday Weld	ジェシー
	ウィリー・ネルソン	Willie Nelson	オクラ
	ジェームズ・ベルーシ	James Belushi	バリー
	ロバート・プロスキー	Robert Prosky	レオ
	トム・シニョレッリ	Tom Signorelli	
	デニス・ファリナ	Dennis Farina	
	マイク・ジェノヴィーズ	Mike Genovese	
	ジョン・サントウッチ	John Santucci	
	ハル・フランク	Hal Frank	
	ウィリアム・L・ピーターセン	William L. Petersen	

